

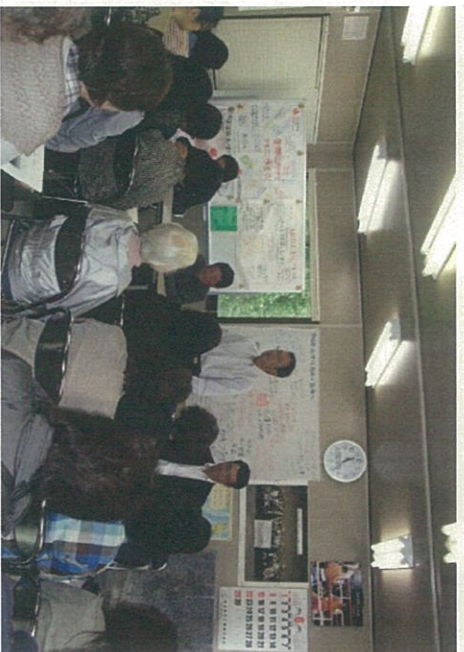
被災地「めぐみ野」(産直) 産地視察



志津川産生かき・めかぶ

- ・生産者から「生協メンバーさんからの応援が大変心強くはげまされた」と聞き、さらに生協を通して協力しなければと思った。
- ・現地に足を運ばなければわからないことも多く、今日感じたことをまず家族に話したい。
- ・楽しく交流し生産者の顔が見える商品を購入できるのは生協ならではの。交流していくことでますます「めぐみ野」のファンが増えるのでは。大切なことだと思う。

(高森店こ〜ぶ委員会)



志津川産生かき・めかぶ

- ・わかめ、かきの養殖が復活して大変良かった。品質も優れていることが説明を聞いてよくわかり安心した。
- ・復興の様子が進んでいるのかも気になって参加した。かさ上げ工事は進んでいるようだが、それ以外は昨年と変わっていないようだった。みやぎ生協やコープしがの支援がいまだに続いていること、うれしく感じた。

(桜ヶ丘店こ〜ぶ委員会)



志津川産生かき・めかぶ

- ・わかめの種付けから成長するまで、間引きをしたり良いわかめを作るのにいろいろな努力を感じました。
- ・わかめは100%震災前に、かきは70%戻ったと聞き、皆さんの大変な努力と根気強い前向きな姿勢、負けてはいられないという気概に敬服しました。
- ・生産者の方から直接話を聞ける場があることをうれしく思います。

(虹の丘店こ〜ぶ委員会)



志津川産生かき・めかぶ

- ・生協は支援したいことが目に見えるので良い。これからも買い支えたい。
- ・生産者の方々から生協の支援に対するお礼などがうこと、生の声を聞くことができてよかった
- ・次回は船に乗って見学したり、かきむぎの様子やめかぶの作業などの見学がしたい。

(利府店こ〜ぶ委員会)



志津川産生かき・めかぶ
 ・津波で家や船や大切なものを失った漁港の人たちのお話や頑張りに心を打たれた。
 ・志津川のかきやわかめのことがよくわかった。
 ・部長さんたちのお話が大変上手でわかりやすかった。
 ・今度はかきやわかめのシーズンのときに来たい。
 ・震災前にあった建物がなくなっていて、津波の恐ろしさを思い知らされた。

(大富店・黒川こ〜ぶ委員会)



J Aいしのまき「めぐみ野」いちご
 ・生産者の苦労がわかった。
 ・被災してまだ立ち上げできない生産者さん陰ながら頑張つてと折ります。
 ・獲りたてのいちごはとてもおいしい。
 ・毎年参加したい。
 ・若い後継者がいてくれてうれしい。

(石巻渡波店こ〜ぶ委員会)



石巻「めぐみ野」きゅうり
 ・4000本のハウスの中のきゅうりを2人だけで作業していることにびっくりした。きゅうりの葉がいきいきしていたし、ハウスの中がともきれいだつた。
 ・応援を力に頑張つているとのこと、買って支えていきたい。
 ・奥さん手作りの浅漬けやستاイツクきゅうりも大変おいしかった。いつまでもおいしいきゅうりを作り続けてほしいと思った。(大代店こ〜ぶ委員会)

3. 「めぐみ野」米バケツ稲栽培コンテナストの実施

(1) 産直米生産者協議会の協力を受けて、バケツと苗・土を配布して家庭で稲を育てバケツ稲の栽培で、お米を栽培する苦労や毎日の水遣り管理などを通してお米の大切さを学びます。あわせて、秋に育てた稲の栽培コンテナストを実施しました。優秀な栽培日誌については後日に表彰しました。

(2) 活動実績

5月・6月にバケツ稲の栽培講習会を実施し、バケツ・稲・土とオリジナルの「バケツ稲づくり栽培マニュアル」と「バケツ稲栽培日誌」の冊子を1家族に1セット配布し、参加者には稲の栽培記録をつけてもらいました。10月に家庭で育てたバケツ稲を持ち寄り、栽培コンテナストを行いました。育てた米を刈り取り、玄米にして参加者毎にお渡し、家庭で食べられるようにしました。

(3) 栽培講習会 (5月25日、6月1日) 栽培コンテナスト (10月19日)
みやぎ生協 18店舗で実施。参加は621家族でした。(目標600家族)

コープの産直直結
めぐみ野

バケツ稲を育ててみませんか？

「めぐみ野」バケツ稲栽培コンテナスト参加者募集！



主食のお米はどんなふう育てているのでしょうか。
あなたも、ご家庭で稲を育ててみませんか？

「めぐみ野」米バケツ稲栽培セットを下記の日程で配布します。お近くのお店で事前申し込みを受け付けています

秋には育てた稲を持参していただいで栽培コンテナストをします。
下記の日程で「めぐみ野」米バケツ稲栽培セット (バケツと苗、土、肥料) を配布します。

それぞれの店舗のサービスマンカウンターに申し込みしてください。

(各店舗 50家族、1家族1セット)

2014年度「めぐみ野」米バケツ稲 栽培コンテスト

ユウキ野

今年も参加ありがとうございました

バケツ稲作り2014

今年には621家族の皆さんにご参加いただきました。

「みやぎ産直米生産者協議会」では「栽培マニュアル」と「栽培日誌」をオリジナルで作りました。



このコーナーでは、一部ですが、皆さんの栽培日誌を紹介します。

皆さんの「栽培日誌」に生産者もビックリ！昨年引き継ぎ、協議会から会長賞と協議会賞、産地からの賞を出すことができました！

みやぎ産直米生産者協議会 会長賞	愛子 会場	高橋 那苗さん
みやぎ産直米生産者協議会 協議会賞	市名坂 会場	のもと みえこ & ゆな さん
みやぎ産直米生産者協議会 協議会賞	白石 会場	まつの なおみ さん

景品は後日、店舗を通してお渡しします。

角田市ふるさと安心米生産 組合協議会 会長賞	岩切 会場	ひぐち あゆみ さん
丸森町産直ふるさと米部会 部会長賞	富沢 会場	佐藤 智美さん
田尻産直委員会米部会 部会長賞	台原 会場	生 優子さん

愛賞の監視！
おめでとう！！
ございませう！！

景品は後日、店舗を通してお渡しします。

今年には18店舗を会場に開催しました。

角田 丸森 コース	岩切 岩沼	利府 大河原	南小泉 八木山	幸町 塩竈杉の入	富沢
田尻 コース	古川南 高森	黒松	桜ヶ丘 愛子	台原 市名坂	貝ヶ森

